

写真で見る！

今年も残すところあとわずかとなりました。皆さんにとってこの一年はどんな年でしたか――。

今回は、「写真で見る！大垣～2018～」と題して、広報取材写真を中心に、今年一年間の市政の動きや街の出来事を振り返ります。

未来ビジョン 第1期基本計画を策定

今年度から5か年のまちづくり指針となる「未来ビジョン第1期基本計画」を策定しました。

未来都市像「みんなで創る 希望あふれる産業文化都市」の実現を目指し、“安心”できて“元気”があり“楽しく子育て”ができるまちづくりを、市民の皆さんとともに進めていきます。



子育て支援策をさらに充実

「楽しく子育てできるまちづくり」に取り組む市は今年、妊娠から子育てまで切れ目のない支援を行うため、特に妊娠期の支援施策を充実させました。

新たに子育て世代包括支援センターを、保健センターとキッズピアおおがき子育て支援センターに開設。専任職員が相談に応じ、情報提供や関係機関との連絡調整を行います。

また平成28年度から配信している子育て支援アプリには、妊娠期の機能や情報を追加。

子育て世代の外出をサポートする「親子お出かけバスケット」を、小学2年生以下の親子に加え、妊婦も交付対象としました。

そのほか、大垣桜高校の生徒と乳幼児親子がふれあう体験講座も開催し、子育てへの理解を深めました。



大垣駅南街区の 整備完了

大垣駅南街区市街地再開発事業の一環で整備を進めてきた駅南街区広場が完成し、公募した愛称も「水都の泉」に決まりました。

広場には、地下210メートルから湧く自噴井戸や、かつて大垣駅のシンボルであった亀の池の石組みオブジェなども配置され、市民の憩いの場となっています。



市制100周年を迎えて



多彩な事業を展開

市制施行記念日の4月1日、オープニングセレモニーで幕開けした市制100周年記念事業。まちへの誇りと愛着を深め、次代を担う子どもたちの夢や希望を育む機会となるよう、多彩な内容で盛り上げてきました。

10月には、記念式典を開催。新たに制定した市の昆虫「ホタル」と市の花木「ハナミズキ」の発表や、大垣の近未来を描いたアニメの上映のほか、小・中学生全員でまとめた「子どもの誓い」が、代表の生徒らによって発表されました。そして、100周年記念で制作されたおおがきの歌「これまでからこれからへ」を、参加者全員で大合唱しました。



そのほか、ギネス世界記録に挑戦！には、3,000人以上の市民が参加し、十万石まつり「おおがき大パレード」や大垣祭軸特別曳揃えには、沿道に大勢の見物客が詰め掛けました。

また、一年を通じて、市民や高校生が企画提案し実施する事業も多数行われ、市民総参加でお祝いしました。

【今年の主な出来事】

- 1月** ◆養老線の新たな出発式(6日) ◆消防出初式(7日) ◆成人式(8日) ◆男女共同参画フォーラム(27日) ◆水都っ子生まれ！新春正月まつり(27日) ◆2分の3成人式(27日)=写真=
- 2月** ◆東西俳句相撲(18日) ◆大垣市民大賞授賞式(21日) ◆市少年スポーツ賞授与式(22日) ◆かがやきライフタウン大垣「春のつどい」(24・25日)
- 3月** ◆第1回市議会定例会(5日～) ◆大垣駅南街区広場・水都の泉完成記念式



- 典(22日) ◆すのまた桜まつり(24日～) ◆水の都おおがき舟下り(31日～)
- 4月** ◆市功労者表彰式・市制100周年記念事業オープニングセレモニー(1日) ◆奥の細道むすびの地大垣「春の芭蕉祭」(8日) ◆西美濃観光案内所開所式(8日) ◆水の都おおがきたらい舟(21日～) ◆花と緑のふれあい展(28・29日) ◆大垣ミナモソフトボールクラブ日本リーグ大垣大会(28・29日)
- 5月** ◆緑の村公園春まつり(3～5日)=写真= ◆ロボカップジャパンオープン2018おおがき



- (3～5日) ◆第1回市議会臨時会(10日) ◆大垣まつり(12・13日) ◆水防工法大会(27日)
- 6月** ◆ギネス世界記録に挑戦(3日) ◆第2回市議会定例会(4日～) ◆歯の健康フェスティバル(10日) ◆曾根城公園花しょうぶ祭(10日) ◆すのまたあじさいまつり(10日)=写真= ◆かがやき教育週間(10日～) ◆ガキビズ開設記念地域経済シンポジウム(16日) ◆環境市民フェスティバル(16日) ◆大垣100年のあゆみ展(17日～) ◆3都市4城サミット(30日・7月1日)

